



We Serve

The International Association Of Lions Clubs

1・2・3

No.3

2013. 第81巻
平成25年3月31日発行

四
国

ライオンズクラブ国際協会
336-A地区 地区誌



瀬戸大橋夜景〈香川県〉

「心ひらいて」相手の立場で

We Serve

336-A地区ガバナー 長谷川 憲男

皆さん、今日は、光陰矢の如しと申しますが私共高知・長谷川キャビネットも昨年6月26日皆様方と共にスタートを切り、早くも3分の2、8ヶ月が過ぎました。その間、336-A地区の皆様方を始め複合地区、ひいては全日本の多くの方々からご支援、ご厚情を賜り無事、滞り無く各種行事を終えることができましたこと、心より厚くお礼申し上げます。

ウエインA・マデン国際会長は、国際テーマ「奉仕の世界」と共に、インディー500のカーレースに因み「ピットストップ」という言葉をよく使われます。

そこで私共も地区ガバナー公式訪問や、各クラブの周年記念式典の席上で、クラブ役員の方々から御意見を頂きました昨年10月の時点で、一旦立ち止まり、後ろを振り返りながらその反省の上に立って今後に向かって、更に努力を積み重ねるべく「三大目標」を設定し第2回地区キャビネット会議で提唱致しました。それは、先ず第1が、引き続き会員増強と維持であります。We Serveをモットーとするライオンズクラブの総ての活動は、会員の奉仕が原動力であり、その為の会員増強と維持は、ライオンズクラブ活動に取って、必要不可欠な最重要課題であります。

その為にも、常に私が提唱致しております200%例会並びに今迄余り御縁の無かったクラブとの交流を有効に活用して頂き会員増強と維持に繋げて頂きたいと存じます。

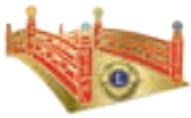
この2つは、私が「200%例会の勧め」と題して、ライオン誌12月号に一文を掲載した関係もあってか全国的に反応があり、200%例会への訪問や、各クラブからご送付頂く会報誌にこの効用が多く記載されております。

奉仕活動には次のような言葉がございます。「1人で歩けば100歩の道も10人で歩けば1人は10歩、更に100人で歩けば1人は唯の1歩」であります。この事は、会員増強と維持の重要性を良く表した言葉ではないかと思っております。

2つ目が、LCIF、MJFを通じての世界的な奉仕であります。

95年の歴史と伝統を誇る世界最大の国際的奉仕団体でありますライオンズクラブ国際協会の奉仕活動が、他の奉仕団体と大きく違うところは、国の内外を問わず、全世界を対象に奉仕が練り広げているところにあります。





各国が各地域に根差した奉仕活動を行うと共にLCIFを通じて、国際的な奉仕活動も行われております。

ライオンズクラブのこの2つの奉仕活動はモットーであります「We Serve」の車の両輪の関係にあります。

どうかライオンズライフの節目、節目には積極的に御協力賜りますようお願い申し上げます。

最後の3つ目は、来月に迫って参りました、第59回地区年次大会への参加であります。

地区年次大会は総てのライオンに取りまして、卒業式であると同時に入学式でもあります。

現在登録は約2,000名であります。それを2,500名に持って行きたいと願っております。多くの方々のご参加を心よりお待ちしております。

以上の三大目標が地区役員委員の皆様方を通して、336-A地区の151クラブに浸透されまます様努力を重ねて頂きたいと存じます。

今回の第3号が、発行される頃には多分この三大目標は大きく前進しているものと期待致しております。

最後に「我々ライオンは、クラブ活動を通じて常に人格識見の向上と人生を成功に導く為の知識や技術の修得に努めなければならない」と思います。

人生いつも、これからであります。

INDEX

- 表紙2 地区ガバナーあいさつ
- 2 YE冬期キャンプ
- 4 Anniversary
- 8 日韓ショートステイ
- 14 第25回 国際平和ポスター・コンテスト
- 16 特集 事業資金確保・獲得
- 19 200%例会
- 20 薬物乱用防止教室
- 22 拝見します!クラブ会報
- 28 地区会員現況
- 表紙3 物故会員・編集後記





❄️ ライオンズクラブ国際協会 ❄️



336-ABC 地区合同

YE 冬期キャンプ



12月20日から22日まで2泊3日の期間で2012～13年度336・ABC地区合同YE冬期キャンプを岡山県新見市「千屋温泉並びにいぶきの里スキー場」においてB地区の主たる担当で開催いたしました。キャンプ参加者はB地区3名、C地区1名、A地区2名計6名と岡山東国際レオクラブの名田ゆかりさん、YE生のOB中田沙織さんもお手伝いとして参加して頂き、YE・国際関係委員16名が加わり24名で行われました。

岡山駅前の「ミヨシノ」で開村式を行いMD336YCE・国際関係宇高委員長、長谷川地区ガバナー他、ABC地区キャビネット関係役員（B地区渡辺地区ガバナーはクラブ公式訪問のため、萩原幹事が代理出席）、ホストクラブ、ホスト家庭、通訳、インストラクターそして3地区YCE関係委員が加わり挨拶、自己紹介等セレモニーを行い、キャンプ地に出発いたしました。

昨年、キャンプ地は1メートルぐら

の積雪があり、雪を見たことのないYE生はどこか興奮してそわそわしておりましたが、少量の積雪であり、スキー場も人工雪を降らせ対応しており、今年はその感動が少なかったように思えました。それでもオリエンテーションを終えスキーセットのレンタルを行うころには、明日のスキーを楽しみにしている様子がうかがえました。

夕食では宗教上の理由もあり牛肉、刺身が食べられない人もいましたが、河合委員長の計らいで急遽海老フライに替えるこ

とができその対応にホッといたしました。夕食後は、日本語を交えて自己紹介を行い歓談し、一日目の最後に恒例の座布団取りゲームを行い、YE生同士心を通わせ合いました。

2日目は楽しみにしておりましたスキーです。朝食をとると、早速着なれないスキーウェアに悪戦苦闘しながらもなんとか着替えゲレンデに向かいました。スキーインストラクターは、B地区キャビネット副会計小澤（倉敷中央）さんとC地区YCE地区委員寺岡（福山沼南）さんとご子息の陸くん（大学生）です。降雪も少なく人工降雪





でもあり雪はアイスバーン状態であり、けがをしないかと心配しておりましたが、さすが1時間もすれば、上達し、楽しんでおりました。昼からはスノーボードに挑戦する人もいて、このキャンプを満喫していました。

夕食前には、鳥取県立日野高校郷土芸能部の学生さんによる「おろち」を退治する神楽「八重垣」の舞を鑑賞し、その後夕食をほさみ歓談し交流会をした。

最終日は、レポートの提出後B地区監査委員福島さんをはじめ「速水流」の皆様駆けつけて頂き茶道体験をし、日本の文化に触れてもらいすべての日程を終了し、閉村式を行いました。

このYE事業はいかに多くの小さな親善大使を育て国際間の協調精神を養うことにより世界平和に貢献することであり各ライオンズクラブに期待されています。今後ともご協力のほどお願いいたします。

最後にスポンサークラブ並びにホストファミリーの皆様、YE関係お手伝い下さいました皆様に厚く御礼申し上げます。

YE・国際関係委員長
橋本 充好



50
Anniversary阿波池田ライオンズクラブ
結成50周年記念式典挙行する

阿波池田LC 記念大会副委員長 鳴岡 孝雄

二〇一二年十一月十八日池田町総合体育館サブアリーナに於いて阿波池田ライオンズクラブ（内田伸昭会長）結成五十周年記念式典が盛大に挙行されました。

来賓には飯泉徳島県知事はじめ国会議員、県議会議員、三好市長、市議会副議長、各種団体の皆様がそしてライオンズ関係では武久国際理事、宇高・荒瀬両地区名誉顧問また高知キャビネットから下飯野担当副幹事、加えて坂出スポンサークラブから山地会長ほか九名の方々またブラザークラブからも多くの会員各位を迎えて開催いたしました。

脇治大会委員長歓迎の言葉で格調高い式典が施行出来る喜びと先人達の崇高な想いの奉仕活動の歴史を述べ、内田会長挨拶は阿波池田LC五十周年の沿革や数々のアクトとこの間、脇・三加茂・山城大歩危三クラブ結成をスポンサーすると共に阿波池田LCの多くの奉仕活動が地域社会活性化を進め文化の発展にも寄与し、また青少年健全育成のための貢献についても報告しました。

会長スローガンについては「一人は全員のために、全員は一人のために」という強い絆を持って先輩の伝統を守

り新しい時代に相応しい奉仕活動への決意を表されました。

武久国際理事からは女性会員の勧誘やLCIFへの国際協力について助言がありました。

中村昌人事業委員長は梨田野球解説者の「きらめき・発想・未来」テーマの文化フォーラム開催、イタノ総合運動公園での市内小学生のクーバーサッカー教室開催について、第三点はフットサル競技用ゴールを池田総合スポーツクラブへ寄贈、第四点は防犯対策に有効な屋外防犯カメラ二基を阿波池田駅とショッピングモールへ設置し三好市危機管理室に寄贈する等について発表しました。

阿波池田LCは五十周年を契機として厳しい時なれど更に活力あるLCを目指し地域の中核として成長を期すべく思いを新たにされた記念式典でした。

40
Anniversary

三豊ライオンズクラブ結成40周年

三豊LC 会長 長谷川 貞雄

三豊ライオンズクラブにとつて意義深き結成40周年記念式典を去る10月21日に挙行致しました所、公務ご多用にもかかわらず、香川県知事浜田忠造様、三豊市長横山忠始様始め地域各界より多勢のご来賓のご出席を頂きました。

又、ライオンズ関係では特にご多用中の国際理事武久一郎様、336-A地区ガバナー長谷川憲男様、地区名誉顧問山地章靖様始め地区役員・地区委員の皆様、ブラザークラブの皆様更には姉妹クラブ大韓民国355-E地区SAE晋州ライオンズクラブより金泰漢会長様他会員27名の皆様方の遠路はるばるご出席を賜り本式典に華を添えて頂き厳粛且つ盛大に無事故で終えることが出来ました。

私達三豊ライオンズクラブは観音寺ライオンズクラブ15周年記念事業の一つとして香川県で20番目のクラブとして1973年（昭和48年）に結成されました。以来40年に亘り歴代会長の創意工夫と会員の協力により地域社会に密着した奉仕活動を続けて参りました。

記念事業と致しましては、三豊市に青色防犯パトロールカー1台、AED（自動体外式除動器）4台を寄贈、ライオンズ国際財団（LCIF）（MJF）協力金18,340ドル献金、財団法人香川アイバンクに協力金15万円と献眼

登録106名ライオンズクエスト支援金5万円を寄付させて頂きました。

継続事業と致しましては、40年に亘り行っている市内9保育所での子供たちの餅つき、青少年健全育成事業では講演会の開催及び薬物乱用防止キャンペーンの実施、年4回の献血事業更には本年度姉妹クラブ締結20周年の節目を迎える大韓民国SAE晋州ライオンズクラブとの青少年派遣受入事業も友好と親善を重ねながら今年で18回目となりました。

この三豊ライオンズクラブ結成40周年を契機といたしまして歴代会長を中心に会員一同が更なる結束をし、We Serve（我々は奉仕する）の精神のもと、地域に密着した奉仕活動に努め、次なる45周年更には50周年に向けてライオンズの高揚に精進して参ります。

今後とも尚一層のご指導ご鞭撻を賜ります様よろしくお願いいたします。





丸亀ライオンズクラブ結成55周年

丸亀LC 会長 馬場 史郎

丸亀ライオンズクラブは平成24年に結成55周年を迎えました。

これを記念して、平成24年10月14日に、浜田香川県知事、新井丸亀市長をはじめ一般のご来賓の方々、そして336-A地区・長谷川憲男地区ガバナーをはじめ地区役員、地区委員、スポンサークラブ、姉妹クラブ、ブラザークラブの多数のメンバーのご臨席を賜り、55周年記念式典を執り行いました。55周年記念事業として、京極家という歴史を共有する福井県小浜ライオンズクラブとの友好クラブ提携、丸亀市に桜の苗木の寄贈、財団法人香川アイバンクへの金一封贈呈、東日本大震災に対する義援金として332-B地区への金一封贈呈等を行いました。

当クラブは1957年に高松ライオンズクラブをスポンサーとして結成されました。55年という歴史を積み上げてこられたのは、歴代会長、役員をはじめ会員一同の社会へのたゆまざる奉仕とクラブ発展への努力、また、この間における歴代地区ガバナー、地区役員、ブラザークラブの方々のご支援とご協力の賜物であります。

55周年を節目として、会員一同原点に立ち返りライオンズの高揚に精進いたしますので、今後とも一層のご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



高知南ライオンズクラブ 結成20周年記念式典を終えて

高知南LC 会長 竹内 靖

私も高知南ライオンズクラブ結成20周年記念式典を平成24年11月25日高知新阪急ホテルにおいて開催し、無事に終了することが出来ました。ご出席の皆様方には会員一同誠に感謝申し上げます、まずもって御礼申し上げます。

武久一郎国際理事・長谷川憲男地区ガバナー・尾崎正直高知県知事・岡崎誠也高知市長・青木章泰高知県商工会連合会会頭をはじめご来賓・全国南LC友好会・ブラザークラブ等多くの出席者から深い「絆」を頂き、感謝・感激の結成20周年記念式典となりました。

全国南LC友好会であります仙台南LCに東日本大震災の義援金もお渡しすること出来ました。又、高知商業高等学校生徒会活動の「ラオス学校建設活動」事業について、生徒会活動としての発表は感動でした。これからも、ラオスの子どもたちとの「絆」を大切に国際的な心を持った人間として成長していくと思います。継続奉仕事業の高知聖園天使園からも奉仕活動について感謝状を頂きました。園の子供達もラオスの子供達と同じ目の輝きです、これからも継続して支援をさせて頂きます。

ドタもバタもあり、感動もあり、楽しく高知南ライオンズクラブらしい結

成20周年記念式典となりました。本場に皆様を支えて頂き盛会に終了しましたことを、感謝いたします。ありがとうございました。



45 Anniversary

綾歌郡ライオンズクラブ 結成45周年を迎えて

綾歌郡LC 会長 村山 好治

綾歌郡ライオンズクラブは1968年2月に坂出ライオンズクラブのメンバーにより、香川県で17番目のクラブとして誕生して以来45周年を迎え、11月4日に記念式典を開催致しました。式典には、香川県議会議員水本勝規様、綾川町長藤井賢様を始めとするご来賓、336-A地区（ガバナー代理）第一副地区ガバナー松前龍宗様ほかご来賓、スポンサークラブ、各ブラザークラブより約150名の多数のご臨席を賜り、盛大に記念式典が挙行できました。メンバー一同心よりお礼申し上げます。

この大きな節目の折、日本の長期経済危機や会員の高齢化に伴い、会員数はわずか20名となりました。その中で、記念事業の検討を重ねた結果、地元滝宮公園へ固定式テーブル・イス5セットを設置、綾歌町・綾川町内小学校8校へ児童図書のご贈呈、オイスカ四国研修センターへ自走式草刈機の贈呈などを行い、地域社会に貢献できるものと自負しております。

現メンバーがライオンズクラブのモットーを重んじ、45年間の伝統を受け継ぐと共に、今年度会長スローガン「地域愛 心豊かにウィサーブ」を胸に初心に戻り、更に地域に密着した奉仕

活動に取り組んで参りたいと思っております。

最後になりましたが、式典並びに記念事業に対し、ご協力頂きましたメンバーの皆様へ感謝申し上げますと共に、ご臨席賜りました皆様方のご健康とご多幸をご祈念申し上げます。



30 Anniversary

東温ライオンズクラブ 30周年記念式典について

東温LC 会長 徳田 晴男

去る11月25日、東温ライオンズクラブ30周年記念式典を愛媛県知事をはじめ、御来賓の皆様、スポンサークラブ、ブラザークラブ、地域の御支援、御協力をいただいております皆様、約80名の方々の御臨席のもと開催しました。

記念大会委員長、会長の『東温ライオンズクラブは、東温市、松山市の山野地区を主体として、地域に根差した奉仕活動を実施してまいりました。』

今期の会長スローガンも「温かい地域作りにウィサーブ」と掲げて、地域の皆様と共に、温かい地域作りに、社会奉仕活動に取り組んでおります。」との挨拶のあと、来賓の皆様のご祝辞、感謝状贈呈、記念事業の発表と厳粛な中での式典プログラムを終えました。

特に30周年記念事業で青少年健全育成の一環として、会員が供出した古い絵本、新規購入した飛び出す立体絵本の新本も含め約220冊の絵本にカバーシートを掛け「まちのライオン絵本文庫」として東温市内の2か所のこども館に寄贈しました。これは、「絵本は人生で最初にふれるドラマである」、「幼年期に本や絵本から受けた感動や知識は、人生の大きな財産になる」のテーマに添ったもので、青少年健全育成に大きく貢献していくものと期待してお

ります。

平成25年2月には、地元作家による絵本の読み聞かせ、少年サツカークラブによる、「東温ライオンズクラブカップ」も記念事業として開催を予定しております。

その後、祝宴に席を変え、アトラクションの演奏のもと、松山市のテーマソングとも言える「この町で生まれ」の大合唱、そして「また会う日まで」の歌、最後ライオンズローアで締めくくり記念式典、祝宴を終えました。

式典に御参加いただきました皆様、関係各位の皆様へ深く感謝申し上げます。





35
Anniversary

結成35周年記念大会を終えて

土佐香南LC 会長 池本 耕三

好天に恵まれた二月二十四日、尾崎正直高知県知事をはじめ武久一郎国理事、LC地区役員・地区委員、ブラザークラブの皆様等総勢214名にお集まりいただき無事記念大会を挙行することができました。ご臨席いただきました皆様に厚く御礼申し上げます。

その時の感想をという地区誌編集委員長からの依頼ですが、遠来のお客様から手紙をいただきましたので、それを紹介して勤めを果たさせていただきました。手紙の主は、釜山の国際大会で我クラブのメンバーと知り合いになり、広島から駆け付けて下さった方です。

『早春の候、この度土佐香南LC結成三十五周年記念式典に参列できましたこと深く感謝申し上げますと共に種々歓待や案内に多くの会員の皆様に手数をかけました事に心から厚く御礼申し上げます。私もLCの式典に多く参列して来ましたが貴LCのこの度の式典や祝賀会に並々ならぬ努力と苦勞されていることが伺えました。いずれ広島への機会もあります。再会できる日を楽しみにお互い日々の仕事に精を出しましょう。どうか会員の皆様にお世話になった事、立派な式典であった事等くれぐれもよろしく御伝声下さればと

思っています。貴殿のご発展とご多幸を遠い空からお祈り申し上げてお礼のご挨拶と致します。

平成二十五年二月二十七日 上杉 正作



30
Anniversary

高知東ライオンズクラブ 結成30周年記念大会

高知東LC 実行委員長 竹内 豊

結成30周年記念ということで、3尺くしの2013年3月3日午後3時に記念式典を開会いたしました。参加者数も来賓ブラザークラブメンバー290名に、当クラブ会員とネス8名で333名に限りなく近かった。

クラブ創りに着手した1981年には、私も28歳の青年でありました。世の中も成長期にあり、企業の売上伸長は二桁が当たり前という元気な時代でありました。着手から1年少々の準備期間を経て、1982年12月12日結成記念大会には当時の中内力知事にも祝辞を戴き、華々しい門出となりました。1982年という年は、初めて500円硬貨が発行された年であり、高知空港がジェット化された年でもありました。

私達のクラブは、本音で語り合い、心の通うアクティビティーに力を入れて参りました。剣道・野球・ドッジボールなどの少年スポーツ、30年続いている愛仁園の子供達との交流、聲唾の方々とクリスマスケーキ作り、地域清掃・薬物乱用防止啓発運動、四献運動など継続アクティビティーの

多いことも特徴となっております。

また、今回は16名で陸前高田・大船渡へ赴き、鯉のたたきとポン酢を各1200本配付して参りました。多くの皆さんから感謝の言葉を戴き、人間としての原点に立ち返り、我々自身に取って貴重な体験であったと感じております。

高知東ライオンズクラブの周年行事祝宴と言え、誰もがご存知と通り会員による時代劇で、15周年うえ様をお招きして大宴会、20周年下克上編、25周年ひがし山の金さんと続き、今回は東からの刺客として、私は庶民を苦しめる馬鹿殿様役で成敗された。

これを契機として、より充実した40周年・50周年への、新しい歴史の第一歩を踏み出したいと考えております。



日韓国際交流 ショートステイ



日韓青少年国際交流 ショートステイを終えて

昨秋、韓国側より学生の受け入れ要請があり「第51回OSEALフォーラム福岡」の大会で、354-D地区、李奎燮総裁一行と336-A地区ガバナー長谷川憲男、他役員とで協議し、日程は12月22日～28日の7日間、参加者を募集した結果、3クラブから6名の女子学生の参加が決定しました。彼女達は皆、海外旅行は初めてとのこと。初日のみ同行いたしました。

仁川空港で温かい出迎えを受け、354-D地区キャビネットでは受け入れていただく3ファミリーに、夏に来高した韓国の学生たちも参加した歓迎のセレモニーが行われました。食事会での熱烈的な歓迎に子供たちもすっかり打ち解けて大感激し、その様子に安心して彼女たちを関係者に託して帰って参りました。

この経験は、彼女たちのこれからの人生に大いにプラスとなり活躍の場を広げていくことができるだろうと確信しております。

最後に今回、学生を派遣していただいた高知ろうまLC・高知よさこいLC・高知東LCの3クラブおよび関係者の皆様にご挨拶申し上げます。

青少年・LCIF・地域奉仕委員長

北川 渉



Schedule

月日	時間	場所	詳細日程
12/22 (土)	11:25 13:00 17:30	インチョン空港 空港近所 ソウル	空港到着後 ガイドミーティング 昼食 景福宮、国立民俗博物館 地区歓迎式 (354-D地区本部訪問) 解散 (HOST FAMILY)
12/23 (日)	10:00 19:00 20:00	坡州 (バシユ) ソウル	臨津閣一統一展望台一戦争記念館 昼食 ソウルタワー、明洞ストリート、清溪川燈祭り 夕食 解散 (HOST FAMILY)
12/24 (月)	10:00	ソウル	徳壽宮、仁寺洞 (お茶博物館など) ソウル市立美術館、国立中央博物館 解散 (HOST FAMILY)
12/25 (火)	10:00	ソウル	昌徳宮、宗廟、大學路 南山韓屋村一北村韓屋村 漢江遊覧船上船 解散 (HOST FAMILY)
12/26 (水)	10:00 18:00	龍仁 (ヨンイン) 水原 (スウォン) 天安 (チョンアン)	民俗村一水原華城 見学 昼食 天安独立記念館 解散 (HOST FAMILY)
12/27 (木)	10:00 18:00	ソウル	南大門市場、梨花女子大学ファッション・ストリート、弘益大学 西大門自然史博物館、西大門刑務所博物館 送別会 (NEW HILLTOP HOTEL 6階)
12/28 (金)	10:00 16:00 18:30	ソウル インチョン空港	東大門市場、ソウル葯劑市場 昼食 キムチ博物館 出国手続き 出発



立道 万喜

(高知学園短期大学1年)

私にとって初めての海外旅行に、初めての1週間のホームステイで、飛行機の中では楽しみと不安でいっぱいでした。インチョン空港に着いて韓国のライオンズクラブの皆さんに歓迎され、とても嬉しかったです。韓国に着いてからは、目に映る全てのものが新鮮で、これからの1週間が本当に楽しみになりました。

地区歓迎式では、ホームステイ先の家族と初めて顔を合わせました。とても優しくぞう安心しました。1日目で大変だったことは、家族の方と会話をすることも、韓国語の本を片手に話をしたり、ジェスチャーや英語で伝えたり、パソコンで翻訳したりすることでした。

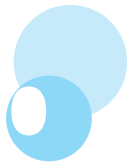
1日目はあまり伝わらなくて、めげそうになりました。なので私は1週間の間に簡単な短いフレーズの韓国語を覚えていこうと思いました。そして日本に帰ったら韓国語の勉強をしようと思えました。2日目からは環境にも慣れてきて、覚えられた韓国語を少しずつ使うようになりました。韓国語で話すと家族の方がとても喜んでくれました。韓国のご飯はとてもおいしかったです。けれどホームステイ先のお母さんの手料理が一番おいしかったです。ホームステイ先の中学3年生のヨンヒョン君は、積極的に話しかけてくれて、私もすべにうちとけることができました。私に分らないことがあったらすぐに「どうしましたか?」と聞いてくれ、たくさん助けてくれました。ヨンヒョン君の妹はすべになつてくれました。とても元気で笑顔の可愛い子でした。私は将来保

育士になりたいので、今回韓国の子どもと触れ合えてまた一つ勉強になり、良い体験になりました。

私は今回明洞に行きたいと思っていたので行けてとても嬉しかったです。明洞では、日本では見かけることのない、韓国特有のフリーハグがあり、初めは驚きました。可愛い女の子とハグをしました。韓国は毎日寒く気温もマイナスでした。雪が積もっていたり、自動販売機の水は凍っていたり、水に濡れた髪が凍ったりと高知ではめったにないことを体験しました。高知がどれほどぬくいのかが分かりました。私は、戦争記念館や西大門刑務所博物館などに行つて、韓国の人たちは歴史を大切にしていると思いました。西大門刑務所にはとても衝撃をつきました。古い建物、景福宮や、昌徳宮など建物がとても広く形もきれいで細やかさに驚きました。韓国のライオンズクラブの方は、本当に優しく毎日楽しかったです。韓国の学生さんとの交流はとても楽しかったです。一緒に色々な場所にまわって良かったです。

1週間を思い出して書いてみると、書きたい事、伝えたい事がたくさんあります。私は今回、青少年交流会に参加できて本当に良かったです。異文化に触れた事、ホストファミリーとの楽しい時間、韓国のライオンズクラブの方の歓迎、全て私の一生の思い出になりました。

また機会があったら参加したいです。今回の機会を与えてくれて本当にありがとうございました。感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。



山中 茄菜

(高知学園短期大学 1年)

1週間韓国で、ホームステイや交流ができ、たくさんのことを学び勉強になりました。

韓国に行き、一番初めに感じたことは寒さです。空港に着き、外に出て思わず「寒い」という言葉がでました。しかし、1週間もいると少しだけ寒さにも慣れたような気がします。

観光で特に楽しかったのは、明洞です。時間は短かったですが、ジョンお姉さんが案内してくれてとても楽しめました。そして以前からロッテワールドにも行きかけたので、行けて嬉しかったです。

毎日エスコートしてくれたお姉さんやお兄さんたちともいろんな話で盛り上がり、韓国語の勉強にもなり楽しい日々を過ごせました。

また景福宮などの歴史を学ぶところでは歴史を知ることができました。また、チマチヨゴリを着たことも一つの思い出です。

統一展望台では、北朝鮮を実際に見ることができました。山には木などがほとんどなく、建物も低く北朝鮮を直接見れたことは貴重な体験でした。

また、日々のご飯はどのご飯も美味しかったです。特にサムギョプサルが気に入りました。

ホームステイ先では歓迎され、お母さんもお父さんも優しく、楽しい時間をすごすことができました。毎日帰ってから果物やお菓子を出してくれたり、一緒にショッピングにも行ったりしました。

そして、2人目のお父さん(イ・ハン

ソプさん)には毎日送り迎えをしていただいたり、マフラーを買ってくれたり大変お世話になりました。
あつという間の1週間でした。もう少し一緒に過ごしたかったです。
今回、このような貴重な経験ができ掛け替えない思い出になりました。ライオンスクラブのみなさんには、大変お世話になりました。本当にありがとうございました。





野村 侑加
(高知工業高等専門学校 4年)

2012年12月22日から28日の七日間、韓国にホームステイし、体験した感想を以下に記します。

私は海外に訪れたことがなく、このホームステイを通して初めて日本以外の国を直に感じました。私は韓国という国は、日本の街並みと違ってテレビや映画などで見るような韓国の「文化」というものが全面に出ているような、日本でいう横浜中華街、長崎新地中華街のような街並みが多く存在しているような国をイメージしていました。しかし、実際に街並みを見てみると日本とあまり変わりがなく、違いといえば店の看板の字が韓国語で表記されていることくらいでした。

東京の街並みと比べると東京は全体的に建物が高くあまり空が見えないような街並みですが、韓国は建物が全体的に高いという訳ではなく同じくらいの高さの建物が並んでいるのですが、その中にとびぬけて高い建物があったりしました。その建物の高さは、高い、というレベルがぶつうではなく、見上げると首が痛くなるような高さの建物でした。

韓国に滞在している際、地下鉄に乗りました。私は地下鉄に乗ったことがないので日本の地下鉄と比べようがないのですが、驚いた点がいくつかありました。日本では電車に乗った際、携帯の着信音等が鳴った場合、音の鳴る方に一気視線が集まります。電車内ではマナーモードが基本となっていますが、韓国では普通に地下鉄の車内で着信音がなっていました。音が少し大きくても地下鉄内のお客

さんたちは微動だしませんでした。

そして私がこれより驚いたのは、帰る際、地下鉄を利用した時、おじさんが子犬を抱いて車内に入ってくるのを目にしました。車内に先にいたお客さんたちはチラチラと見ている人もいましたがそれ以外の人は何も反応していませんでした。いくら小さいからといっても日本では子犬や猫などの動物を車内に入れたりしません。「さすが韓国、車内に動物の持ち込みがOKなんて海外ってやっぱり日本とは違うんだな」と感じましたが、電車を降りた後で、一緒に乗っていた韓国人のガイドさんに「動物の持ち込みできるなんて凄いですね」と言ったらとて、「私も初めて見た。」と言っていました。普通はしない、とも言っていたので、車内で音楽が鳴ってもOKなこと以外はやはり日本と変わらないのだと感じました。

韓国は、聞いていた通り恐ろしく寒かったです。寒いではなく痛い、その意味を直に体験してきました。初日はまだ良かったのですが二日目以降からは段々と寒くなってきて私はダウンの下にダウンを重ね着ていましたがそれでもやはり寒かったです。足の指の感覚がしない日もありました。

次の日の気温を聞く際、「今日は-14℃だったけど、明日は-6℃ですね」といわれたので「じゃあ明日は暖かいですね」とガイドさんと話しているときに気温に対する考え方がおかしくなっているなと感じました。-6℃も十分寒かったです。-14℃に比べたら寒くなかったです。

北朝鮮との境の部分を見に行く隣津閣(統一展望台)に行きました。行き先は現地より北のほうにあるとのこと、

ガイドさんが「北の方はもっと寒い」と言っていました。そんなには差はないのではないかと考えましたが、私の考えは間違っていました。さっきまでいた場所に比べ恐ろしく寒かったです。韓国で一番寒さを感じました。北に行けばいくほど寒いということがわかりました。

韓国滞在の期間中、とても困ったことがありました。それは言葉が通じないということです。韓国語全然喋れないけどホームステイ先の人が多少少しは日本語を喋れるんじゃないかなと甘く考えていました。私がお世話になった家の方は日本語が喋れない方たちでした。初日が一番つらく、伝えたいことが伝えられない、言葉が全然伝わらないということの恐ろしさを知りました。なんとか簡単な英語と韓国語のガイド本に書かれてある言葉で伝えることが出来ましたが、一週間やっていると気がせき、帰りたくてしょうがないという気持ちにかられました。

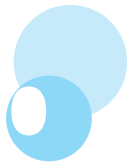
二日目以降からはなんとか中学英語のレベルで家の方とも、韓国の学生さんとも喋ることが出来ました。簡単な英単語ながらも言葉が通じ、会話が出来る嬉しかったし、楽しかったです。しかし、さすが海外といったところでしょうか。

発音が良すぎて聞き取ることが出来ないという事態が多々ありました。しかし、今は電子機器が発達している世の中です。向こうの方が所持しているiPhoneの翻訳機能に随分助けられました。向こうの方が韓国語で喋りかけたら機械がそれを日本語に訳してくれます。とてもない世の中だな、と思いました。技術の発展の素晴らしさに感動しました。

今までは別に英語なんかあんまり喋れ

なくてもやっていたけれど、なんかかなると思っていました。今ではそんなこと思いません。韓国行く前の自分を説教したい気持ちでいっぱいです。英語は世界共通語、例え韓国語が喋れないとしても英語だけは喋れるようになっていた方がいいということを感じました。日本で学ぶ英語は書く方しか意識しておらず、もっと発音にも力を入れていくべきだと思いました。単語、単語はなんとか聞き取ってもらえるのですが、ちよっと文章になっただけで、発音が違うのがニュアンスが違うのか、伝わりません。もっと英語を意識して勉強していくべきなのだという事を私はこの一週間で勉強してきました。英語を勉強して、将来使わない、ということもあるかもしれませんが、英語はあつて無駄ではないし、あつた方が自分の役に立つのだから、これからはもっと英語をがんばって学んでいきます。この考えを持つことが出来たのもこの韓国ホームステイのおかげで、大人になって韓国に訪れたらまた違う風に感じようと思ったので、学生の間にこの貴重な体験が出来て本当に良かったと思います。とても勉強になりました。





茶木 芳澄

(高知小津高等学校 2年)

私は先日、韓国に一週間短期留学しました。韓国は、日本と違う文化がたくさんありました。

まず生活の面では、お風呂がトイレと同じ空間にあったことです。日本ではホテルで見られない光景ですが、韓国ではそれが普通だということにビックリしました。脱衣所も特別なくて、少し困りました。

次に私が日本と違うな、と思ったことは、韓国では子供向けの物を販売している所に、よく戦車や兵隊さんのおもちゃがありました。日本ではそのような戦争に関するものを売っているのはあまり見かけないので、少し驚きました。

食べ物も、日本と違って辛いものが多かったり、味が濃いものから薄いものまでたくさんありました。特に韓国では、一つの料理を頼むとキムチやナムルなど、たくさんおまけが出ました。それに韓国の人は、たくさん野菜を食べていました。お肉料理が多いのに、なんで韓国の人はスタイルがいいか疑問に思っていたけど、食べ物やその味のことを考えたら、納得できました。でも、韓国人はよく食べると思いました。

一週間の滞在の中で、たくさんのお所を観光しました。

キョンボックンや昌徳宮などのお城や民族村、いくつかの資料館など、たくさんのお場所に行きました。

私が印象に残ったのは、民族村と昔に使われていた警察署です。

民族村はとてもリアルで、昔のことが

とても想像しやすかったし、ものすごく興味がわきました。

警察署では、犯罪をした人たちが収容される所や、どんな方法で拷問されたか、そのときの写真など、すごく痛々しいものばかりでした。その警察署で最後に行った死刑をするところでは、同じ種類の物なのに、その中に育っている木は外に育っている木よりも小さかったのが、すごく頭に残っています。

この二つのほかにも、博物館などに行きましたが、内容もすごく細かく、模様がたくさんあって、分かりやすいし、興味を持ちやすかったです。

そして、やはり韓国のファッションストリートはすごかったです。

明洞や大学の近くの商店街に行くけど、店もたくさんあって、物価が安いのですごく若者向けで、高知にはないので、す

ごく羨ましかったです。

クリスマスには、イルミネーションもとても華やかで、人もすごく多かったです。商店街の活気もすごくて、若者の街！って感じが伝わってきました。

そしてなにより、韓国のライオンスの方々は、すごく歓迎してくださって、とても嬉しかったです。

ホームステイさせてくれた家の方もすごく優しかったし、日本語も勉強していかけて、安心しました。

毎日付き添ってくれた大学生の人やガイドさんもフレンドリーで、とても楽しく過ごすことができました。

今回の留学で、これまであまり興味を持っていなかった韓国に、すごく関心を持つようになりました。

いつか機会があれば、もっと韓国語を勉強して、また行きたいです。





小松 吏加

(高知学園短期大学 1年)

今回の日韓交流の短期留学に参加して感じたことは、私たちが出会った人達、お世話になった人達は、本当に親切で、1週間過ぎやすかったです。

初めての外国で、ワクワクで韓国に到着して、韓国のライオンズの方、エスコートの方の歓迎に本当に驚きました。大きな旗に可愛い花束をもらいました。とても嬉しかったです。

まず食事のことについては、本当に出てくる料理ほとんど美味しい物ばかりで、毎日幸せでした。ソルカントンは、少し苦手な味でしたが、色んな料理を食べることができて本当に良かったです。1番気に入った料理は、石焼きビビンバです。ホストファミリーが作ってくれる料理もたくさん毎朝おかすがあり、日本とは違うなと思いました。なかなか韓国の家のご飯は食べれないので、良い経験ができたなと思います。

韓国の歴史も学習することができました。有名な景福宮は、ものすごく広くて立派な建物でした。ガイドさんの説明も分かりやすくてよかったです。韓国も歴史的な建造物が多くて、素敵だなと思いました。

予定していたスケジュールを変えていった、ロッテワールドは、ずっと行ってみたかったので、嬉しかったです。エスコートしてくれた大学生達と仲良くなる機会になったと思います。アトラクションは人が多くて数種類しか乗れなかったけど、とても楽しかったです。

1番楽しみにしていたショッピングは、



まず明洞では、人の多さと店の華やかさにびっくりしました。自分の欲しい物が買えたのがよかったです。明洞でエスコートしてくれた大学生が日本語が話せなくて、私も韓国語が少ししか分からないので、伝えたいことがなかなか伝わらず、もっと韓国語を分かりたいという気持ちを持つことができました。

ホストファミリーは本当に優しいお父さんとお母さんでした。そして、最初に泊まることになっていたファミリーのお父さんが、毎日私たち2人のお世話をしてくれて、本当にありがたかったです。

日本の報道などでは、あまり韓国に良いイメージを持っていないようなことが多いけれど、実際その地へ行ってみると、全然違っていて親切な方が多く、また来たいと思える国でした。

今回この計画へ参加することができ、本当に良かったです。ありがとうございました。



岡村 美玖

(高知南高等学校 2年)

韓国で観光した所は「景福宮」「自由の橋」「統一展望台」「戦争記念館」「明洞」「ロッテワールド」「ソウルタワー」「北村」「昌徳宮」「民族村」「キムチ博物館」「免税店」等です。

私がソウル市内を見て思ったことは、日本の建物に比べると、色が一色しかなかったということです。それは韓国の建物は韓国の石山からけずられた石で建てられているので、日本の建物よりシンプルに建てられています。クリスマスシーズンだったので、イルミネーションがすごくキレイで圧倒されました。高知では見ることができないイルミネーションで本当に感動しました。そのイルミネーションは一種のアートでした。

景福宮や昌徳宮はすごく広く、日本と言う荘園みたいなものでした。龍が王様のシンボルで一番強いという意味合いらしいです。そして石だたみは3つに別れており、真ん中が王様、右が政治を行う人、左が軍人という並びでした。

また昌徳宮にはシャンテリアもあり、それを見ると日本よりも外交が進んでいたんだと思いました。

北村は昔の家と現代の家が同じ空間に建っているふしぎな村でした。

自由の橋、統一展望台は他の観光地と違った空気でした。朝鮮戦争中、北から南へ、南から北へのがれた人々が生き別れになり、今もその自由の橋と統一展望台へ足を運ぶそうです。

私はシンガポールとマレーシアへ修学旅行へ行ったとき、その2つの国も元は

1つの国でした。でも今は別々の国です。韓国と北朝鮮のように。ちがうのはシンガポールとマレーシアは共に互いの国を支え合っていました。なので私は、いつか韓国と北朝鮮がそのような関係になれることを願っています。

ソウルタワー、ロッテワールド、明洞などは本当に楽しかったです。室内のアトラクションは地震大国の日本には難しいと思いました。韓国は寒いので、このように室内でも楽しめる所があるのかなあと思いました。

そしてこの留学中に私が一番思ったことは、日本と韓国との人への思いやりの違いです。日本人は他人に優しく、親切にというのに対し、韓国人は身内や恋人、知り合いに親切にというのでした。

外国人の人が日本人が一番親切だということが改めて分かりました。日本人は家族や身内にはそっけない部分があると思いますが、韓国人は本当に親切で優しかったです。

今回の経験をこれからも色々なことに活用できたらいいなと思います。



第25回 国際平和ポスター・コンテスト

平和を想像しよう (Imagine Peace) をテーマに、2012-13年度国際平和ポスター・コンテストが開催されました。年ごとに平和に関するテーマを設定し、平和について考え、また芸術に親しむ機会を子どもたちに提供するこのコンテスト。近年では世界各国から毎年35万人、開始以来25年間では400万人以上が参加しています。

336-A複合地区審査会において最優秀賞に那須幸音さん (スポンサー高松南LC) の作品が選ばれ、国際本部に送られました。



336 複合地区
最優秀賞

336-A 地区
最優秀賞

那須 幸音 (13歳)

太陽が地球へ平等に光をそそぐように、地球のみんなが国境に関係なく笑顔で温かくなれることを願いたい。

スポンサークラブ
香川県・高松南ライオンズクラブ





テーマ 「平和を想像しよう」 (応募作品 234 参加クラブ 105)



長濱 綾花
土成ライオンズクラブ



村上 智則
松山中央ライオンズクラブ



新居 七海
綾歌郡ライオンズクラブ



高畑 司
四万十ライオンズクラブ



橋本 恵里
石井ライオンズクラブ



矢野 愛
今治くるしまライオンズクラブ

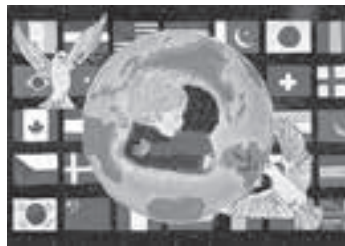


川田真由香
松山白鷺ライオンズクラブ

336-A 地区 優秀賞



加藤 ひなた
新居浜別子ライオンズクラブ



伊藤 環来
北島ライオンズクラブ



伊藤美奈実
砥部ライオンズクラブ

336-A 地区ガバナー賞



岡本 菜々子
今治中央ライオンズクラブ

高知県教育長賞



大谷 理彩子
長尾ライオンズクラブ

審査委員長賞



戸梶 真帆
高知桜ライオンズクラブ

地区青少年委員長賞



曽我部 樹
阿波ライオンズクラブ

特集

― 事業資金確保・獲得 ―

我がクラブのアクティビティ



資金獲得事業の紹介 忘年家
族特別例会での

恒例 『お宝オークション』

1 R - 1 Z 砥部ライオンズクラブ

会長 平岡 克明

会員が持ち寄った自慢の、いいもの、71点をセリにかける皆さん事業資金獲得のためには、ハイ！よろこんでウイサーブ精神を発揮お宝はそれぞれが知恵をだし、お取り寄せの有名地酒や食料品もあり、味も品質も出品者の保証付きです。

提供品の余剰品時代は終わり近年はほぼ「お宝」なり、毎回楽しみに待つ人気商品が増えてきている。セリ人は

「砥部ライオンズ一座」の有名座長で団員の盛り上げに奥様の競争心に火が付き価格も上昇、座長さすがの声が飛び交う楽しい2時間。

ちなみに今回の売り上げは30万円！大成功！！



地域のファンに支えられて…

2 R - 3 Z 伊予土居ライオンズクラブ

会長 村上 守久

10月6日（土曜日）四国中央市社会福祉フェスティバルが開催され、当クラブも奉仕資金獲得のための恒例事業チャリティーバザーを実施いたしました。クラブ員から善意の品を提供して頂き、前日に仕分け値札付け、当日の朝8時には伊予三島運動公園体育館前に集合し、商品の陳列、販売とクラブ員一丸となり社会福祉フェスティバルを盛り上げました。ご来場の皆様も、当クラブのチャリティーバザーを楽しみにされている方もたくさんおられて、午前中には完売となりました。



事業資金確保のためのユニークなアクティビティ

「珍品・銘品？」

クラブ内オークション2013

3 R - 3 Z 宇和島ライオンズクラブ

会長 石黒 昭彦

宇和島ライオンズクラブでは、夜の例会にて毎年クラブ内でオークションを行い、事業資金確保に努めております。宇和海特産の海産物ブリ・ハマチ・タイや真珠、アルコール通会員の隠れた名酒、その他電化製品・日用品・家具等、会員恒例による振る舞い酒の酔いが回った頃合いを見て、セリがスタートします。売り子役の威勢のいい声掛けでお酒に酔った会員が散財し、毎年目標30万円の事業資金が確保されます。毎年会員それぞれが持ち帰った商品で家族・従業員も喜び、散財した会員も納得の出費になりました。





オークション例会

5 R I 2 Z 三豊ライオンズクラブ

会長 長谷川 貞雄

2月第二例会にてオークション例会を開催いたしました。各会員が商品を持ち寄り会食をしながらのオークションで和やかな雰囲気の中かで開催されました。今後は定期的にこういった例会を行えたらと考えております。尚、収益金はすべてクラブ事業費とさせていただきます。



東日本大震災復興支援

チャリティボーリング大会

6 R I 1 Z 高知北ライオンズクラブ

会長 岩井 貞雄

私が以前からボウリングを競技として取り組んでいる関係で、プロボウラー並びにボウリング愛好の友人が多数居ることもありこのボウリング大会を企画いたしました。会場の40年余りの歴史をもつボウルジャンボさんに、総勢61名の方にご参加いただき、高知出身のプロボウラーお二人にもご協力いただいで楽しいひとときを過ごすことができました。

総額44,744円の支援金を集めることができ、「東日本大震災消防殉職者遺児育英奨学基金」に全額寄付することができました。



ディナーパーティー

「よさこいチャリティのタベ」開催しました

7 R I 1 Z 高知よさこいライオンズクラブ

会長 高橋 雄

高知よさこいライオンズクラブの年間チャリティ事業にとつて、チャリティゴルフとディナーパーティーは二大行事で、結成と同じ年から始まり、今回で10回目を数える。

10年間ご支援ご協力賜った皆さんに心から感謝を申し上げます。

ディナーパーティー「よさこいチャリティのタベ」のストーリーは最初にセレモニーの後、アトラクションを楽しみながら晚餐をとり歓談し、売店ブースでの買い物、オークションで自分のお目当てのものを落札して楽しんで頂く筋書です。今年も皆様のご協力により250人分の予定した席が完売した。

今回はアトラクションを例年と趣を異にして、日本人の心ふるさと演歌を聞くことにした。県内を中心に活躍している演歌歌手、浜桂子さんを迎え、最近のヒット曲「鏡川」など4曲を歌ってもらった。

メインイベントのオークションは電気製品と自転車と鉢物の植物、花類。みなさん、お目当ての品物を予め品定めしてその品物が出ると品物の周りに集まって値決めする。自転車はオークションの目玉でこれを目当てに来場の方

もいるそうだ。

このチャリテイの夕べはクラブにとって一つの財産だと思う。パーティー券を売りさばく労力も大変であるが、すでに10回という実績を積み重ねてきたので、今後も全員で協力して、よさこいライオンズならではのディナーパーティーに更に進化させてゆきたいものだ。



小・中学生剣道大会実施

9R-1Z 徳島眉山ライオンズクラブ

会長 米倉 滋

当クラブは、次代を担う青少年の健全育成と、中学生剣士の相互の交流を深めることを目的として、徳島県下小・中学生剣道大会を実施し、今年度で42回目を迎えました。

大会発足当時は会員数も多く事業資金に事欠かなかつたのですが、会員数の減少に伴い事業資金確保の必要に迫られ、平成18年から大会プログラム(約600部印刷)に有料で掲載する広告を募集することとなりました。広告は会員の勤務先、取引先及び会員の知人等にお願ひしたのですが、会員の勤務先や取引先以外から募集のあったのは、焼鳥店、うどん店、スナック、クラブ、ガソリンスタンド、自動車販売会社及び武道具店など、多種多様となったため、「青少年育成のための大会なのでスナックやクラブは良くない」「焼鳥店はどうだ」「焼鳥店とうどん店はどこが違うのか」「すべて同じでないか」などと多くの意見が寄せられ、結局、広告を募集する会員の一般常識にまかせることとなりました。そして本年度は43社(店舗・事業所)の募集を得て17ページにわたり掲載させていただきます。ただき大会が成功裏に終わったことを感謝しています。



チャリテイー歌謡ショーを開催

9R-3Z 徳島藍ライオンズクラブ

会長 山口 幸子

地域の施設の子供達にとの思いから日本クラウン演歌歌手に交渉、ご協力を頂きメンバー一同チケット販売(¥5,000)目標に向かってまずパンフレットを300枚作成、メンバーの熱意で地域の方々のご理解とご協力を得、目標を達成する事ができました。

オープニング:

プロによる津軽三味線

一部:アマチュアのカラオケ大会

二部:プロ演歌歌手歌謡ショー

昼食をしながらのショー♪ホテル会場は満席で当日もメンバーの細やかな心遣いと、藍♡のパワーで大成功!当日観客の皆さんと一緒に、三施設の代表の方をご招待し、支援金をお渡ししました。

収益金は
¥1,335,000
でした。ご協力頂いた地域の皆様の気持ちを忘れずこれからも地域の為に頑張っ
て参ります。





クリスマス夜間特別例会 (200%例会)は248.6%例会!

2012.12.19(水) 18:30～
ホテル日航高知旭ロイヤル

高知桜 LC 会報委員長 吉本 千恵

長谷川憲男336-A地区ガバナー方針の会員増強200%例会をクリスマス例会と併せての特別例会として通常例会場とは場所を変えて開催しました。会員出席予定では、出席率100%になるかも!?との期待でしたが、例会が近付くにつれ2名の会員が親戚の不幸等での欠席があり、残念ながら100%は実現できませんでしたが95%といつも通りの好出席率、それに予想以上のお客様46名が出席を頂き「248.6%例会」となりました。

例会は6時30分にゴングが打たれスムーズに進行!各委員長はおお客様に解り易いように委員会報告をし、会員は臨席のおお客様に補足説明をします。お客様も「凄い奉仕活動数ですね!」と桜LCのアクティビティを褒め称えてくださり、また、当クラブが熱心に取り組んでいる薬物防止教室事業での「高知県立大学生への講師育成計画活動費助成金」を池添志乃看護学部教授に贈呈させていただきました。

さて、次は懇親会へと移ります。新入会員が多い計画委員会ですが、何度も話し合い、足を運んで計画したプログラムです。お料理はテーブルとバイキングのミックス、会話を弾ませながら旺盛にいただきました。ひと段落後、華やかなイルミネーションを背にした舞台上で、会員の元同僚の方の二胡の演奏が、季節感をたっぷりと捉えて心に響き渡り、全員うっとり聞き惚れました。お料理の締めはいつものお

しるこ。そして出席者全員が持参の「500円以内のプレゼント」交換は大きな輪になって、音楽に乗って手渡します。フィナーレは全員で手をつなぎ、稲田会員の小3のお嬢さんの見事なソングリーダーに導かれ、「あわてんぼうのサンタクロース」を合唱して、楽しい賑やかな「クリスマス200%例会」はお開きとなりました。



稲田会員とお嬢さん。ハイポーズ



お食事タイム、スタート!



二胡演奏に聴きほれて



薬物乱用防止教室に参加して

2013年1月28日(月)13:30から、高知LC・高知レオクラブ・高知桜LCの主催により高知小学校図書室において、高知小学校6年生児童50名を対象に薬物乱用防止教室が開かれました。

13:37ビデオ「ダメ。ゼッタイ。薬物乱用は人をだめにする」を上映、13:52よりホワイトボードに資料を張りながら説明、14:02 高知警察署少年育成指導官の渡辺縁さんよりの講話に続き、修了書を各児童に配布し、14:30 授業終了となりました。

地区誌編集委員長 宇都宮 博史





薬物乱用は「ダメ。ゼッタイ。」教室 大学生認定講師が誕生しました

高知桜L C
大学生薬物乱用防止教育
認定講師育成計画委員長

西澤 窈子

高知県では「L C薬物乱用防止教育認定講師養成講座」が、2010年1月初めて開講されました。「子どもたちに薬物の正しい知識を与え、薬物を決して乱用してはいけない」という意識を啓発することが目的です。

さて講師資格を得たものの、一市民のライオンズメンバーが教壇に立つのは、子どもたちの大切な授業を担うのですから責任重大で、おおいに悩むところでした。

ライオン誌「薬物乱用防止」特集記事に、336-C地区広島フエニックスライオンズクラブ8年間の取り組み

が紹介されているのを見てお訪ねすると。

大学生講師を起用した教室は素晴らしくこれだ!と思ったのですが見学後、関係資料一式と「桜さん、まず自クラブで3〜4回してから大学生講師育成に取り組まれたら」と、アドバイスを賜りトーンダウン。

2か月後、初体験しつつも17校23教室6年生を対象に開いてきました。

養成講座の「教室推進の手引」にあるように、近年大学生の薬物乱用事件が多発し大学生に対する啓発活動が急務だと。

それなら大学生講師を育成し、活躍できる体制をつくれれば、学生自身に薬物の正しい知識が身につくことであり、地域社会への貢献ができ、大きな期待がもてる。

薬物乱用防止の大テーマとして大学生講師育成計画を今期推進することになりました。

一方、高知県立大学では「小・中学校への出前教室や体験授業の実施」等、社会貢献、地域連携強化を図っていた時期であり、非常にタイミングよく提案を受け入れていただけなのです。

こうして、昨年11月に大学生認定講師11名が誕生しました。

学生たちがまとめた教案、手づくりの教育媒体を使った教室では年齢が近いからか、プレゼンテーション力によるものか、子どもたちに受けがよく効果的で、担任の先生方にもご理解を得ることができました。

新聞にカラー写真つきで報道され、TV放映もされて学生の活動は学内に知れることになり、講師希望者が増えたと聞き、学内啓発効果も大きいことがわかりました。

若者と一緒になって活動することは、ライオンズの将来にとっても嬉しいことです。

青少年に対し、大人が伝えるべきこと。

それは、彼らが担う社会に薬物乱用がいかに非理性的な愚かなことかを自らの課題として認識することだと考えます。

地域に根ざした奉仕活動を行っているライオンズクラブはその大きな役割を期待されています。

活動を支えていただいた、すべての人と高知警察署少年育成指導官に感謝して。



地区キャビネット会議が開催されました

第2回

2012年11月18日(日) 三翠園(高知)

第2回地区キャビネット会議が、13時30分より三翠園で開催されました。地区内70名以上の役員が一同に会しての2回目の会議で、長谷川地区ガバナーの開会の言葉の後、武久一郎国際理事、菅武廣地区名誉顧問会議長、松前龍宗第一副地区ガバナー、木内千春第二副地区ガバナーが挨拶されました。議案協議・確認・報告事項の後、休憩を挟み、長谷川地区ガバナーが

- 1 会員増強と維持
- 2 LCIFに対する献金をお願い
- 3 年次大会参加への要望
(2500名の参加をめざす)

の三大目標の履行を強く要望され、今後のキャビネットの進む方向が再度確認され、会議は16時30分で終了となり、懇親会へと移行しました。

地区誌編集委員長 宇都宮 博史



第3回

2013年2月17日(日) 高松国際ホテル(香川)

2013年2月17日(日) 高松国際ホテルにおいて、第3回地区キャビネット会議が開かれました。

今回、我々高知キャビネット組は高松へ出張という形で、少々新鮮な気持ちで高知を出発しました。

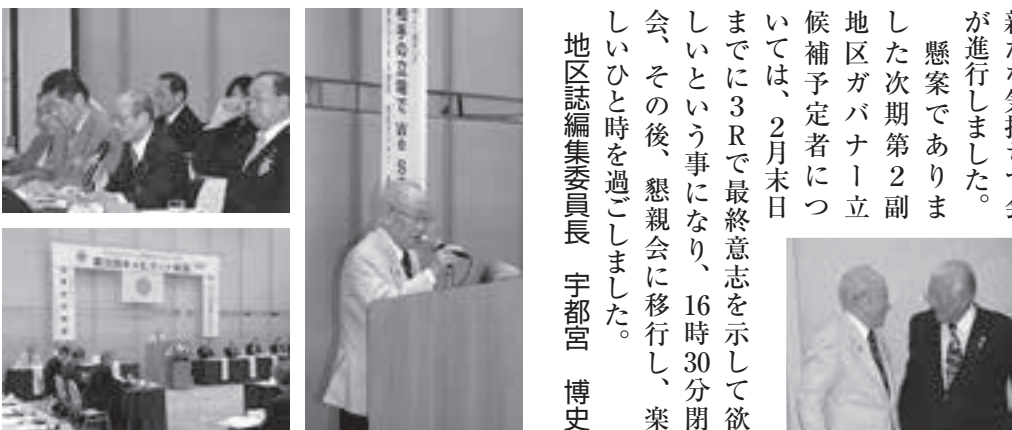
13時30分、長谷川地区ガバナーの開会ゴングにて始まり、長谷川憲男地区ガバナー・菅武廣地区名誉顧問会議長・松前龍宗第一副地区ガバナー・木内千春第二副地区ガバナー・さらに武久一郎国際理事よりの挨拶があり、協議事項・報告事項に移りました。今回は審議事項として、松前龍宗地区ガバナー候補予定者、さらに木内千春第一副地区ガバナー候補予定者の所信表明があり、松前地区ガバナー候補予定者より、次期地区ガバナー「スローガン」「ときめく明日へWe Serve」と キーワード「真価発揮」が発表されました。

次期高松キャビネットの平賀幹事予定者他、会計・各委員長・副幹事、さらに次期事務局員の方もオブザーバーとして出席されており、

新たな気持ちで会が進行しました。

懸案でありました次期第2副地区ガバナー立候補予定者については、2月末日までに3Rで最終意志を示して欲しいという事になり、16時30分閉会、その後、懇親会に移行し、楽しいひと時を過ごしました。

地区誌編集委員長 宇都宮 博史



336-A地区会員現況

(2013年1月31日現在)

R	Z	クラブ名	期首	1月末	増減
1	1	松山ホスト	38	37	-1
		久万	25	28	3
		松山東	48	50	2
		砥部	39	39	0
		松山つばき	46	47	1
		松山城山	38	42	4
		Z合計	234	243	9
	2	松山道後	57	56	-1
		伊予	49	51	2
		松山西	40	43	3
松前		18	19	1	
松山北		20	25	5	
松山湯築		35	36	1	
松山城東		21	21	0	
Z合計	240	251	11		
3	北条	20	21	1	
	松山中央	103	105	2	
	松山南	30	36	6	
	東温	27	26	-1	
	松山金亀	45	44	-1	
	松山白鷺	63	63	0	
	Z合計	288	295	7	
R合計	762	789	27		
1	1	新居浜	54	54	0
		新居浜中央	38	37	-1
		新居浜別子	32	35	3
		新居浜ひうち	29	27	-2
		Z合計	153	153	0
	2	今治	59	57	-2
		今治中央	58	55	-3
		今治東	52	55	3
		今治くるしま	58	60	2
		今治サーチング	19	17	-2
Z合計	256	244	-2		
3	伊予三島	39	40	1	
	川之江	56	44	-2	
	伊予土居	37	36	-1	
	四国中央法皇	38	38	0	
	川之江中央	28	28	0	
Z合計	188	186	-2		
4	西条	53	52	-1	
	東予	40	41	1	
	伊予小松	13	13	0	
	西条石鎚	44	42	-2	
Z合計	150	148	-2		
R合計	737	731	-6		
1	1	大洲	46	47	1
		宇和	34	37	3
		伊予長浜	15	14	-1
		内子	29	30	1
		野村	24	22	-2
	Z合計	148	150	2	
	2	八幡浜	46	44	-2
		三瓶	15	14	-1
		伊方	36	39	3
		保内	26	26	0
八幡浜みなと		45	43	-2	
Z合計	168	166	-2		
3	宇和島	26	26	0	
	伊予吉田	31	31	0	
	宇和島中央	17	17	0	
	南宇和	40	38	-2	
	鬼北	27	27	0	
Z合計	141	139	-2		
R合計	457	455	-2		

R	Z	クラブ名	期首	1月末	増減	
1	1	高松	40	42	2	
		小豆島	40	40	0	
		小豆島東	32	32	0	
		高松葵	29	29	0	
		高松南	25	26	1	
		Z合計	166	169	3	
		2	高松東	59	57	-2
	高松西		34	34	0	
	直島		27	28	1	
	4	八栗	27	29	2	
高松源平		33	33	0		
高松中央		38	35	-3		
Z合計		218	216	-2		
3		東かがわ	41	39	-2	
	長尾	58	58	0		
	志度	63	63	0		
	三木さぬき	28	30	2		
	高松グリーン	27	27	0		
Z合計	217	217	0			
4	高松玉藻	46	42	-4		
	高松栗林	62	59	-3		
	高松屋島	42	50	8		
	高松紫雲	50	51	1		
	高松空港	28	28	0		
高松北	26	26	0			
Z合計	254	256	2			
R合計	855	858	3			
1	1	丸亀	82	77	-5	
		坂出	46	47	1	
		坂出白峰	61	59	-2	
		綾歌郡	18	19	1	
		丸亀京極	60	60	0	
	5	うたづ	40	42	2	
		坂出シニア	33	31	-2	
		Z合計	340	335	-5	
		2	観音寺	31	34	3
			善通寺	37	40	3
多度津	39		40	1		
三豊	54		57	3		
こんぴら	41		40	-1		
観音寺中央	25	23	-2			
Z合計	227	234	7			
R合計	567	569	2			
1	1	高知	46	46	0	
		高知柏	55	53	-2	
		高知東	41	42	1	
		高知北	37	37	0	
		高知桜	36	38	2	
	6	高知とさみずき	14	15	1	
		Z合計	229	231	2	
		2	須崎	46	45	-1
			土佐	50	51	1
			伊野	29	25	-4
佐川越知	23		24	1		
中土佐	24		23	-1		
Z合計	172	168	-4			
3	四万十	44	44	0		
	土佐清水	45	45	0		
	宿毛	19	20	1		
	窪川	26	25	-1		
	大方	24	22	-2		
大正	19	18	-1			
Z合計	177	174	-3			
R合計	578	573	-5			

R	Z	クラブ名	期首	1月末	増減	
1	1	高知鷹城	47	48	1	
		室戸	29	30	1	
		高知鏡川	41	42	1	
		高知南	33	34	1	
		高知よさこい	44	38	-6	
		土佐国府	24	24	0	
		Z合計	218	216	-2	
	7	高知黒潮	56	62	6	
		高知桂	57	54	-3	
		高知中央	39	37	-2	
2	高知安芸	29	31	2		
	高知りょうま	32	31	-1		
	Z合計	213	215	2		
	3	土佐山田	15	15	0	
		土佐本山	20	18	-2	
南国		37	31	-6		
土佐香南		35	35	0		
大豊		8	6	-2		
Z合計	115	105	-10			
R合計	546	536	-10			
1	1	徳島	26	22	-4	
		小松島	20	20	0	
		阿南	44	43	-1	
		徳島南	31	30	-1	
		阿波勝浦	26	27	1	
	8	徳島マリンピア	46	46	0	
		徳島すだち	31	31	0	
		徳島シニア	19	17	-2	
		Z合計	243	236	-7	
		2	徳島中央	26	27	1
石井	31		31	0		
徳島城山	38		39	1		
上板	41		39	-2		
徳島吉野川	37		36	-1		
土成	28	29	1			
徳島やまもも	28	27	-1			
Z合計	229	228	-1			
R合計	472	464	-8			
1	1	徳島眉山	29	29	0	
		鳴門	57	59	2	
		藍住	38	37	-1	
		板野	36	36	0	
		松茂徳島空港	19	23	4	
	9	鳴門西	25	25	0	
		北島	49	50	1	
		Z合計	253	259	6	
		2	阿波池田	39	38	-1
			脇	37	40	3
三加茂	19		17	-2		
Z合計	95		95	0		
3	徳島西		15	15	0	
	鴨島	35	35	0		
	阿波	31	30	-1		
	徳島国府	17	18	1		
	神山	20	20	0		
徳島藍	31	34	3			
Z合計	149	152	3			
R合計	497	506	9			
地区合計	5,471	5,481	10			



①得能 泰雄(76歳)
②9R-3Z阿波
③1999年7月7日
④2013年1月29日



①引田 春美(89歳)
②5R-1Z長尾
③1978年6月
④2012年12月20日



①溝渕 速(90歳)
②4R-3Z長尾
③1978年1月
④2013年1月29日

①松田 庄平(92歳)
②6R-2Z伊野
③1994年5月
④2012年12月28日



①脇水 勝也(54歳)
②3R-2Z八幡浜
③2009年4月9日
④2012年12月4日



①長井 昭(68歳)
②2R-3Z伊予土居
③1990年8月1日
④2013年1月24日

①加藤 直太(87歳)
②4R-4Z高松栗林
③1964年6月
④2012年12月17日



①大林 義和(74歳)
②4R-4Z高松紫雲
③1975年8月13日
④2012年11月20日



①丹 洋一郎(64歳)
②2R-4Z西条石鎚
③1990年3月4日
④2013年1月15日



物故会員

慎んでお悔やみ申し上げます
①氏名・享年 ②LC名 ③入会年月日 ④没年月日

(2012年11月1日～
2013年1月31日)

3月20日現在で
お写真が確認できた方は
お写真を掲載しています。



地区誌編集委員 吉本 千恵

宇都宮委員長からのメールで、2月22日12時から盆梅で有名な料亭「得月楼」での取材と観梅を兼ねた編集委員会開催のご案内。「あっ！お雛様を飾らないと！」と思いつつ、出席の返信。
委員会メンバーにとっては、委員長が準備周到の上で会を開き、タイムリーな構成を提示、楽しみながら記事収集が出来るようにしてくれることに感心・感謝しているところでです。
女性委員に優しく配慮して下さるおかげで、遠路の取材ははぶいて下さっており、申し訳ない限りですが、5月の四万十LC 50周年記念式典では、しっかりとお役目を果たしたいと思っています。



第25回

2012 ~ 2013 Lions International Peace Poster Contest

国際平和ポスターコンテスト

テーマ 「平和を想像しよう」



336 複合地区
最優秀賞

336-A 地区
最優秀賞

那須 幸音 (13歳)

太陽が地球へ平等に光をそそぐように、地球のみんなが国境に関係なく笑顔で温かくなれることを願いたい。

スポンサークラブ
香川県・高松南ライオンズクラブ



2012~2013年度

環境保全フォトコンテスト

336複合地区優秀賞

「命の誕生」

三木さめきLC 内原 巧

2012~2013年
ライオンズクラブ国際協会
336-A地区 高知キャビネット事務局



We Serve

〒780-0822 高知県高知市はりまや町1丁目5-28
はりまや橋ビル2F 201号
TEL 088-821-9668 FAX 088-821-9667
E-mail : kochicab@aurora.ocn.ne.jp
URL : <http://www.lc336a.gr.jp/>